

見て、知って、誰かに話したくなるコミュニティ情報紙



FUTABANOWA

ふたばのわ

Vol.130
2024.8.15



特集	P.2~4
復活の双葉町盆踊り 2024・スマイルフォト	
七夕祭り in 双葉町！	P.5
令和6年度双葉郡スポーツ交流大会	P.6
みんなのわ	P.7
七夕集会・夏を感じよう集会／桜婦人学級 健康講話と実習／情報掲示板	
お知らせ／今月の一枚／町内の放射線モニタリング情報	P.8

今月の表紙

今月の表紙は7月13日に行われた、未来双葉会主催の「復活の双葉町盆踊り2024」で撮影した写真です。

JR双葉駅前を会場に行われた盆踊りには多くの方が訪れ、大きな踊りの輪を作りました。

双葉盆踊りについては、P.2～4にて詳しく紹介していますので、ぜひご覧ください。



復活の双葉町盆踊り2024

7月13日、JR双葉駅前広場にて「復活の双葉町盆踊り2024」が開催されました。東日本大震災後、町内での開催が2回目となる今年の盆踊りは、昨年よりも出店数が増え町内外から約300人が訪れました。

開会式の後、盆踊りがスタートし今年も各行政区の芸能保存会によるやぐら共演が行われました。各団体の笛や太鼓の演奏は個性豊かで、お揃いの法被を着て汗をかきながら力強く演奏する大人たちの姿を真剣な眼差しで見ている子どもたちの姿が印象的でした。

今年は双葉町ダルマ市PRキャラクターの双葉ダルマさんも盆踊りに参加、盆踊り当日の約1週間前には双葉町結ぶ会の皆さんと駅西住宅で本番にむけた練習に参加し、その練習の成果を披露していました。他にもひよつこやアイスホッケーの仮装をした人も盆踊りの輪に加わり、一段と盛り上がりを見せました。



未来双葉会・各行政区芸能保存会の皆さん





提灯でライトアップされた会場の様子



子どもたちや海外の方の姿も増え、にぎわいを見せた今年の盆踊り。今年6月に駅西住宅への入居が決まり、千葉県と双葉町で2拠点生活をしているフリーライターの室田美々さんは「先月会ったばかりの方々と今日双葉町で顔を合わせてお話しすることができて、盆踊りに来て良かったです。昨年町内での盆踊りが再開したばかりと聞いて、2回目でもこんなにたくさんの方が集まっているのが感慨深いなと思います。やはりお祭りはみんながひとつになるもの、故郷という感じがあるし、とても心が躍りますね」と話してくれました。主催者である未来双葉会の木幡昌也会長は「来年は学生にも企画に参加してもらおう予定で、さらに豪華な盆踊りにしたいと思っています」と3回目の盆踊りに向けて意気込みを語りました。

雨が心配されましたが、最後まで相馬盆唄と来場者たちのにぎやかな声に包まれていたJR双葉駅前広場。双葉町の復興を象徴する夏の夜となりました。

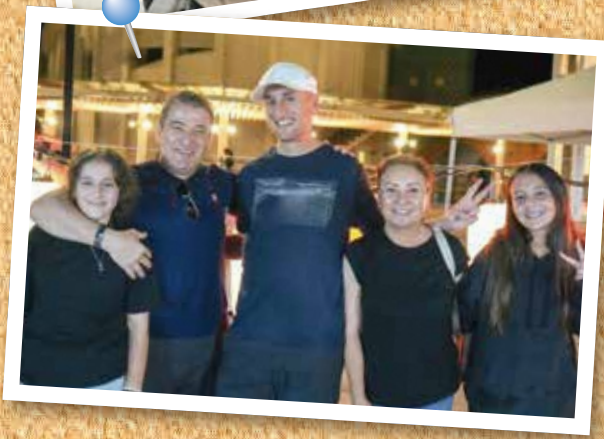


思い思いに盆踊りを楽しむ来場者



双葉町盆踊りスマイルフォト

盆踊りに来場した皆さんの笑顔の写真をご紹介します。





七夕祭り in 双葉町!

7月6日、7日の2日間、中野地区復興産業拠点にある双葉町産業交流センター、東日本大震災・原子力災害伝承館、浅野撚糸(株)フタバスーパーゼロミルにて七夕イベントが開催されました。

今回のイベントは、各施設の独自イベントのほか、3会場が連携したタンブラリーを行うなど中野地区復興産業拠点を回遊できる仕組みとなっており、2日間とも多くの来場者でにぎわいました。

産業交流センターでは、いわき・双葉郡の子育て応援コミュニティ「cotohana」協力のもと、七夕飾りのワークショップや謎解きゲーム、水鉄砲タイムアタックなどが行われ、来場した親子連れや観光客は思い思いに楽しんでいました。中でも謎解きゲームが大人気で、館内のいたるところに仕掛けられた謎

を協力して解き進めていく親子の姿が多く見られました。

伝承館では、短冊や七夕飾りの展示に加え、消防士体験や地震車体験、地震と津波のメカニズムについての実験など、防災意識を高めることができるイベントが行われました。

浅野撚糸(株)では、「双葉に幸せがもどりますように」「家族が健康でいられますように」など、それぞれの願いが込められた色とりどりの短冊と七夕飾りが展示されていました。

他にもキッチンカーの出店や、パトカー乗車体験、双葉町ダルマ市PRキャラクター「双葉ダルマさん」が登場し子どもたちと触れ合うなど、終始笑顔に溢れた2日間となりました。



スタンプラリーに参加する双葉ダルマさん



伝承館で行われた実験の様子



フタバスーパーゼロミルに飾られた復興を願う短冊



令和6年度 双葉郡スポーツ交流大会

7月6日、大熊町と富岡町を会場に令和6年度双葉郡スポーツ交流大会が開催され、双葉町からは軟式野球、バレーボール、剣道、バスケットボールの4種目に出場しました。

軟式野球



加藤秀樹 監督

今回はけが人も多く出てしまい選手それぞれが準備不足だと感じました。次の市町村対抗福島県軟式野球大会に向けて、選手をもっと集めてまた頑張りたいと思います！



チーム一丸となり戦った双葉町チームでしたが惜しくも初戦敗退となりました。

バレーボール



菊池直子 監督

昨年準優勝だったので今年は絶対勝とう！という気持ちで挑みましたが、広野町との決勝で負けてしまい悔しいです。試合中に選手みんなが良いところを出せていたと思います。



「ナイス！」と笑顔で声をかけあい最後まで戦い抜きました。

剣道



本田喜則 選手

2回戦で負けてしまい稽古不足を感じたので、次の大会に向けてまた練習を続けていきたいです。今大会の選手の中で私が最高齢で還暦を迎えている選手だったので、年相応に頑張れたと思います。



双葉町代表で本田選手・西崎選手の2名が出場。緊張感のある力強い試合が展開されました。

バスケットボール



新家大介 主将

この大会が始まって4回目、双葉町チームとして毎年出場できていて良い感じに活動できています。今後は若い力を育てていけるように取り組んでいきたいです。



6番中川悦央選手がスリーポイントシュートを決めるなど熱戦が繰り広げられました。

みんなのわ

みんなのわでは、各地で行われたコミュニティ活動やイベントを紹介します。
掲載希望の行事や活動がありましたら、お気軽に復興支援員までお問い合わせください。

7月3日(wed)・5日(fri)

七夕集会・夏を感じよう集会

日本古来の伝統行事である七夕への理解を深めるイベントとして、双葉南・北小学校とふたば幼稚園合同の七夕集会、ふたば幼稚園で夏を感じよう集会が行われました。

7月3日の七夕集会では、校長先生から七夕のお話を聞いた後、七夕にまつわるゲームを4種類行いました。「願い星ゲーム」では、音楽が流れている間、星に見立てたボールを隣に渡していき、音楽が止まった時にボール

を持っている人が願い事を発表しました。「将来警察官になりたい」「家族全員が長生きできますように」「みんなといっぱい遊びたい」などの願い事が発表され、周りからは温かい拍手が送られました。

7月5日の夏を感じよう集会では、園児が先生と一緒に七夕のお話を演じました。浴衣やお面を身につけて、牛のお世話をしたり天の川を渡ったりと彦星になりきることで、楽しみながら七夕文化に触れることができました。



7月16日(tue)

桜婦人学級 健康講話と実習

いわき市北部を中心に活動している桜婦人学級が、いわき市中央台公民館にて健康講話と実習を実施し、会員14人が参加しました。まずは、バランスの良い食事についての講義からスタート。福島県民の食塩摂取量が男女ともに全国ワースト2位であることから、適正な塩分量について学びました。管理栄養士から「汁物は一口飲んで美味しいのは塩分の摂りすぎ、1杯飲んで満足するのがちょうど良い塩分量」と説明があり、会場からは「なるほど!」と納得の声

が挙がりました。次に適正な塩分量を意識した献立の調理実習を行い、皆さん手際がよく、あっという間に一汁二菜が完成。参加者の1人は「調味料を計って作るのが大切だと知った」と話し、塩分量への関心が高まっていました。食後は保健師から双葉町の健康課題や熱中症予防についてのお話があり、参加者は資料にメモを取ったり積極的に質問したりと、今回参加したことで自身や家族の健康について改めて考える機会となったようです。



FUTABANOWA 情報掲示板

※今後の状況によっては
イベントが延期・または
中止となる場合がございます。

自治会等イベント

- 県南双樹会 8月17日(土) 盆踊り
会場：白河市産業プラザ人材育成センター
- 双葉町つくば自治会 8月19日(月) コミュニティ交流会
会場：つくば市並木交流センター
- 勿来酒井団地 8月28日(水) 一般社団法人Teco・NPO法人みんぶく共同イベント
会場：勿来酒井団地集会所

自治会・町民グループさまの交流会、イベント情報などございましたら、この掲示板をご活用ください。
掲載をご希望される場合は、双葉町復興支援員までお知らせください。 ☎080-2847-0073



お知らせ

子宮頸がん予防HPVワクチンと がん検診を受けましょう

子宮頸がんは子宮の入口にできるがんのことで、子宮頸がんの95%以上がヒトパピローマウイルス(HPV)の感染によるものです。

HPVワクチンを接種することで、HPVの感染を防ぐことができます。HPV以外にもがんになる原因はあります。定期的に検診を受けてがんを早期発見・治療することで、がんで命を落とすリスクが減ります。

HPVワクチン接種で
HPV感染予防

+

子宮頸がん検診で
早期発見・治療

■HPVワクチン接種の対象者(料金は無料)

- 定期予防接種: 小学6年生～高校1年生相当の女性
- キャッチアップ接種: 平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれでワクチン未接種の女性

ワクチンを無料で受けることができるのは、
令和7年3月末までです。
ワクチンは3回接種する必要があるので、
9月頃までに1回目の接種を受けましょう。

HPVワクチンは対象者以外が接種する場合、約5～9万円かかる予防接種です。

■子宮頸がん検診の対象者

20歳以上の女性

■お問い合わせ

双葉町健康福祉課 健康づくり係 TEL 0240-33-0131



今月の一枚 CM大賞の 撮影中!



今月の一枚は、第23回ふくしまふるさとCM大賞に応募した作品の撮影中のワンシーンです。

今年のCMは双葉町の代表的なスポットを紹介しています。一体どんな作品に仕上がったのか、ご期待ください!

双葉町のCMはKFBのYouTubeチャンネル【福島放送公式】ときまるTVにて公開される予定ですので、ぜひご視聴いただき投票をお願いいたします!

町内の放射線モニタリング情報

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

地区	地 点	平成24年 4月1日	令和6年 7月26日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.14
新山	新山公民館	—	0.13
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.16
新山	双葉南小学校	—	0.17
新山	双葉中学校	—	0.18
新山	県立双葉高等学校	—	0.19
新山	中央公園	—	0.21
新山	高万迫	—	0.65
下条	双葉総合公園	2.60	0.49
下条	双葉町役場	—	0.19
郡山	郡山公民館	1.48	0.24
細谷	双葉町仮設処理第一施設北側	—	0.31
細谷	消防屯所前	—	0.54
細谷	細谷公民館	—	0.31
三字	三字公民館	2.53	0.15
山田	山田農村広場	24.47	2.76
石熊	石熊公民館	12.10	1.38

地区	地 点	平成24年 4月1日	令和6年 7月26日
長塚	双葉町体育館	6.25	0.17
長塚	長塚二公民館	3.26	0.17
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.03
長塚	町西住宅	—	0.14
長塚	JAふたば北部営農センター	—	0.95
長塚	双葉北小学校	—	0.33
長塚	ふたば幼稚園	—	0.95
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.25
長塚	双葉町児童館	—	0.15
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.26
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.31
寺松	寺松公民館	3.46	0.59
渋川	渋川公民館	1.48	0.29
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	0.47
中田	中田公民館	0.77	調整中
両竹	両竹公民館	0.54	0.06
浜野	双葉町産業交流センター	—	0.04

※「細谷地区 消防屯所前」の測定日は6月19日です。

全国及び福島県の空間線量測定結果については福島県放射能測定マップでご覧になれます。 ▶ <http://fukushima-radioactivity.jp/pc>